

これだけはしりたい!

災害時の母と子の支援

台風や集中豪雨、地震など、昨今私達の防災に対する関心は高まっています。実際に災害が発生したとき、助産師として私達はどのような行動をとることが必要なのでしょう。

災害時の国際ガイドラインでは、まず母乳育児を保護、推進、支援すること、そして、乳児が母乳を得られない状況にある場合は乳児用ミルクが安全に使用されるようにと勧告しています。今回は国際的なスタンダードから見た、災害時における乳幼児栄養の基本を知ったうえで、助産師が具体的に母親に対してできるコミュニケーションスキルを使った支援、衛生状態の悪い中で乳児用ミルクを安全に飲ませるための支援（液体ミルクの使い方、注意点含む）についてグループワークを通じて学んでいきます。

講師は本郷寛子さん。乳幼児栄養の専門家であり、長年災害時の乳幼児支援に関わってこられた災害時における乳幼児支援の第一人者でもあります。現在、災害時の乳幼児栄養救援活動の国際ガイドライン（OG-IFE）2017年版の翻訳作業が行われています。

【日 時】 2021年1月31日（日）
13:00～16:00（受付12:50～）

【場 所】 ZOOM開催 発信元：講師自宅

【対象者】 助産師（会員・非会員） 助産師学生 保健師 その他防災にかかわる方

【内 容】 ①講義

②グループワーク

授乳支援アセスメントシート的使用方法について

母親に対して実施するコミュニケーションスキルについて

【参加費】 助産師会会員 1000円 非会員 2000円 学生 500円

【募 集】 100名（先着順）

※安全ポイント：2ポイント

クリニカルラダーレベルⅢ：指定研修（科目2 専門的自律能力ー①助産管理）



～講師紹介～

本郷 寛子（ほんごう ひろこ）先生

東京大学大学院医学系研究科国際地域保健学教室客員研究員

母と子の育児支援ネットワーク代表

災害時の母と子の育児支援共同特別委員会代表

【申し込み方法】

E-mail : kid06261982@yahoo.co.jp (西岡あゆみ) にて以下の項目を入力してください。

件名に 「災害時の母と子の支援」

本文に

- ①氏名
- ②勤務先(学校名)
- ③連絡先(携帯番号・メールアドレス)
- ④住所(クリニカルラダーレベルⅢ: 指定研修修了証希望者、安全ポイントシール希望者)
- ⑤会員番号(安全ポイントシール希望者)
- ⑥研修会や講師への要望があればご記入ください

申し込み後、1週間以内にお申し込み完了メールをお知らせいたします。1週間以上返信がない場合は西岡までお問い合わせをお願い致します。

研修会開催10日前(1月21日)までに口座へ事前振り込みをお願いします。

《振込先》 ゆうちょ銀行 普通預金 記号 17450 記号 89760591
名前 福岡県助産師会災害対策委員会
恐れ入りますが、振込手数料は参加者さまのご負担をお願いします。
受講料の払い込み後の返金は致しかねますのでご了承ください。

※資料はお振込み確認後にメールアドレスにお送りします。各自でプリントアウトをお願いします。
※安全ポイントシール、指定研修修了証明書は後日送付します。

【申し込み締め切り】

1月21日(木)

【問い合わせ】

福岡県助産師会災害対策委員長 西岡あゆみ

TEL : 090-8352-1853

E-mail : kid06261982@yahoo.co.jp

皆様のご参加、お待ちしております。